

Texで書く

04 発展編(卒論フォーマットを使う)

このチャプタではtex\_sampleフォルダに入っている, **卒論TexSample**をの使い方について説明する.

## 目次

1. ファイル構成
2. 本文の編集方法とタイプセット

# 1. ファイル構成

卒論フォーマットのTexサンプルでは、résuméサンプルとは異なり、複数の.texファイルが存在する.

## **main.tex, main.bib**

main.texは論文全体を形成する. 他.texファイルをこのmainで参照しタイプセットすることで1つのPDFに変換する. main.bibは論文の参考文献をまとめるファイル.

## **01~09.tex**

本文の章だてごとのtexファイル. 章ごとに分かれているので、章ごとの文量が見やすい. 自身の内容に合わせて章立てを変更すると良い.

## **00\_abstract, 90\_acknowledgment, 91\_bibliography**

アブストラクト(概要), 謝辞, 参考文献をかくためのファイル.

# 本文の編集方法とタイプセット

サンプルを編集して卒論を書く流れとして.

01~09.texを編集し保存 → main.texにてタイプセット

で本文を書いていく.

VS Code(VSC)の機能では, 保存すると自動でタイプセットしてプレビューを更新してくれているぽい.

## VSCのコマンド

- VSCでのタイプセット
  - Mac : command + option + b
  - Win : ctrl + alt + b
- VSCでのプレビュー
  - Mac : command + option + v
  - Win : ctrl + alt + v

VSC以外のエディタ (TeXShopやSublimeText) でTexを書く場合には,  
PDFの自動更新を設定するか, タイプセットを忘れずにやる必要がある.  
また, TexShopでは, bibTexを使用する場合, 複数回タイプセットを行う必要があるなどの  
制約もあるので, 自分が使うエディタの設定を調べておくと良い.